



インドネシア子会社で再エネ由来の電力購入契約を締結 および太陽光発電システムを導入

～2050年カーボンニュートラル実現に向けて～

株式会社日本触媒（社長：野田和宏、本社：大阪府中央区、以下「日本触媒」）のインドネシア子会社である PT. NIPPON SHOKUBAI INDONESIA（以下「NSI」）は、NSI で購入している電力量 100% に対して、インドネシア国営電力会社（PLN）が発行する再生可能エネルギー電力証書を購入する契約を 2023 年 10 月に締結しました。これにより、年間 48,000t-CO₂ が削減可能となり、NSI 全体として CO₂ 排出量を約 24%削減する効果が期待されます。

また、再生可能エネルギー利用促進の一環として、2023 年 10 月から太陽光発電システムを導入し、年間 96,500kWh の電力を太陽光発電に置き換えることを目指します。これにより、年間 84t-CO₂ が削減可能となります。加えて、非常時には、この太陽光発電システムから得られた電力を非常用電源装置へのバックアップ電力として活用することができます。

日本触媒グループは、長期ビジョン「TechnoAmenity for the future」において「環境対応への変革」を掲げ、2050 年カーボンニュートラル実現に向けて取り組んでおり、今回の取り組みはその施策の 1 つです。日本触媒グループは、人と社会から必要とされる素材・ソリューションを提供するとともに、お客様の価値向上、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

◆ NSI の概要

設立	1996 年 8 月
所在地	インドネシア共和国バンテン州チレゴン市（本社および工場）
代表者名	吉本進一郎（よしもと しんいちろう）
事業内容	アクリル酸およびアクリル酸エステル、高吸水性樹脂の製造・販売
資本金	120 百万米ドル（払込資本金） 日本触媒 99.9%出資
従業員数	442 名（2023 年 3 月末現在）
Web サイト	https://shokubai.co.id/en/index.html

以上

日本触媒について：

1941 年の創業以来、自社開発の触媒技術を核としてグローバルに活動する化学メーカー。紙おむつに使われ、世界 1 位のシェアを誇る高吸水性樹脂（2022 年当社調べ）やリチウムイオン電池材料など、人

と社会から必要とされる素材・ソリューションをお届けします。グループ企業理念「TechnoAmenity ～私たちはテクノロジーをもって人と社会に豊かさと快適さを提供します」のもと、長年培ってきた技術力を通じて皆様に豊かさ・快適さを提供しています。

詳しくはこちら：<https://www.shokubai.co.jp>

【問い合わせ先】

株式会社日本触媒 コーポレート・コミュニケーション部

TEL:03-3506-7605 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-2-2

E-mail: shokubai@shokubai.co.jp